

# 消防署からのお知らせ

## ～火災にはご注意ください～

### <調理中は絶対にその場を離れない>

**\* 着衣着火に注意！**

着衣着火とは、こんろの炎が衣服に燃え移ることです。袖口などは特に注意を払いましょう。

**\* こんろ周辺の整理整頓を！**

こんろの近くに置いていたふきんに火が燃え移ってしまうこともありますので、こんろの周りには物を置かないようにしましょう。



### <長い時間をかけて火災になるたばこの怖さ>

**\* 寝たばこは絶対にしない！**

たばこの火がついた布団は炎を上げないでゆっくりと燃焼を続け、空気の流入などの条件が揃うと炎を上げて燃え始めます。布団などの近くでは、たばこを吸わないようにしましょう。

**\* たばこの火は必ず消すこと！**

たばこの火は必ず消しましょう。吸い殻は必ず灰皿に入れ、火が消えていることを確認しましょう。



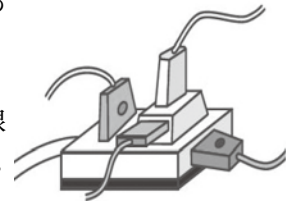
### <電気器具類の発熱注意！見えないところで発火することも>

**\* コード類の取扱いに注意！**

許容電流を超えることで発熱・発火するタコ足配線は火災原因の1つです。また、コードに重いものを乗せると配線に負荷がかかってショートすることもあるので、気を付けましょう。

**\* トラッキング現象に注意！**

コンセントと電気プラグの間にホコリ等が溜まり、湿気が加わるとそれが導線になり電気が流れます。やがてそこから発火するのが「トラッキング現象」です。こまめに掃除して、ホコリを溜めないようにしましょう。



## ～除雪中の事故にはご注意ください～

雪による事故の死者の多くは除雪中の事故です。

除雪中の事故は、自宅など建物屋根の雪下ろしや雪かき等の作業中に発生しており、中でも高齢者の比率が高いことが特徴です。

除雪中の事故の危険を理解し、安全な対策を講じることが、事故を防ぎます。

また、事故は除雪作業に対する慣れや過信、油断が事故を招いています。

除雪作業前に事故防止のポイントを確認しましょう。



### ～除雪中の事故を防ぐための 10 箇条～

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| ① 作業中は家族、となり近所にも声をかけて 2人以上で！         | ⑥ 軒下での作業は屋根からの落雪に注意して安全確認をしてから行う！       |
| ② 雪下ろしの時は建物のまわりに雪を残して落下した時の被害を軽減！    | ⑦ 体調不良時は無理をしない！<br>こまめに休憩を！             |
| ③ 晴れの日ほど要注意、気温の上昇により屋根の雪がゆるんでいる！     | ⑧ 面倒でも命綱やヘルメット等を使用して安全装備！               |
| ④ はしごはロープや器具を使用して決められた角度で固定！昇り降りに注意！ | ⑨ 除雪道具に雪が付きにくくなるスプレーを使用！安全装備が壊れていないか確認！ |
| ⑤ 除雪機に雪が詰まったら、エンジンを切って棒等で取り除く！       | ⑩ 携帯電話を身につけて緊急時にすぐに連絡をとれるように！           |

◎問い合わせ先 留萌消防組合小平消防署 (☎ 56-2221)、鬼鹿支署 (☎ 57-1253)